

## 長野市版ブックスタート「おひざで絵本事業」の運用方法変更について

### 1 概要

おひざで絵本事業では、読み聞かせボランティア「おはなしポケット」の協力を得て、7～8か月児健康教室会場で配付絵本5冊の読み聞かせを行っている。

令和5年12月に「おはなしポケット」から令和6年度以降の健康教室での読み聞かせを辞退する旨連絡があったため、おひざで絵本事業の運用方法を変更するもの。

### 2 おひざで絵本事業の運用方法の変更について

#### (1) 変更期日

令和6年4月の7～8か月児健康教室から

#### (2) 変更内容

- ・7～8か月児健康教室における読み聞かせを廃止する。
- ・7～8か月児健康教室会場では、委託業者による絵本の配付のみを行う。絵本配付時間は、健康教室受付開始からオリエンテーション開始まで(午前9時15分から午前10時頃まで)とする。
- ・絵本の読み聞かせを廃止する代わりに、事業のフォローアップの場として、市立図書館で開催している「おはなし会」を案内する(「おひざで絵本」事業の目的及び「おはなし会」の案内を掲載したチラシを作成し、絵本用封筒に同封)。

#### (3) 7～8か月児健康教室スケジュール

	現行	R6.4月～(案)	
9:15～9:45	受付(9:45まで)	受付(9:45まで)	絵本配付 (9:15～10:00)
	身体計測 自由遊び 個別相談	身体計測 自由遊び 個別相談	
10:00	オリエンテーション	オリエンテーション	
10:05～10:45	講話	講話	
10:40～	個別相談	個別相談	
10:50～	絵本の配布		
11:00～11:30	おひざで絵本事業 読み聞かせ		

#### (4) 上記の運用とする理由について

- ・年間約120回開催される健康教室へ出向くことはボランティア団体の負担が大きく、新たに別のボランティア団体へ健康教室での読み聞かせを依頼することは困難である。
- ・健康教室は受付から終了まで2時間以上を要するため、読み聞かせ時には赤ちゃんの機嫌が悪い場合も多い。また、読み聞かせと平行して保健師等による個別相談が行われているため、参加者が絵本に集中できる環境にはなっていない。こういった現在の状況を鑑み、親子共にゆっくりと絵本を楽しみ、読み聞かせの大切さについて伝えられるよう別日に読み聞かせの機会を設けるもの。
- ・現在、7～8か月児健康教室で絵本を配付することで9割以上の方に絵本をお受け取りいただいていることから、絵本の配付は現行どおり7～8か月児健康教室で実施する。